

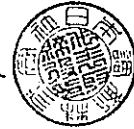
吸収合併に係る事前開示書面

令和3年4月12日

(吸収合併存続会社)

日本調剤株式会社

代表取締役社長 三津原 庸介



当社は、吸収合併存続会社として、会社法第794条及び会社法施行規則第191条に基づき、下記のとおり開示いたします。

記

1. 吸収合併契約

別紙1「吸収合併契約書」のとおりです。

2. 合併対価の定め相当性に関する事項

当社は、吸収合併消滅会社である次の3社（以下「吸収合併消滅会社3社」という。）の自己株式を除く発行済株式の全部を所有しているため、合併比率の取り決めもなく、合併対価の交付はありません。

①株式会社薬栄（住所 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号）

②有限会社ステラ薬局（住所 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号）

③有限会社センチュリーオブジャスティス（住所 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号）

3. 吸収合併消滅会社の新株予約権の対価の定め相当性に関する事項

吸収合併消滅会社3社は新株予約権を発行しておりません。

4. 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項

吸収合併消滅会社3社の最終事業年度の計算書類等（事業報告書を含む）は別紙2乃至4のとおりです。

なお、吸収合併消滅会社3社において、最終事業年度末日後に重要な後発事象は生じておりません。

5. 吸収合併存続会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

当社において、最終事業年度末日後に重要な後発事象は生じておりません。

6. 合併後の債務の履行の見込みに関する事項

当社及び吸収合併消滅会社3社の財務状況から勘案して、合併後の債務の履行に支障はないものと見込んでおります。

7. 事前開示開始日以降において上記各事項に変更が生じたときは、直ちに変更後の事項を開示いたします。

(以上)

吸収合併契約書

日本調剤株式会社（以下、「甲」という。）と株式会社薬栄（以下、「乙」という。）、有限会社ステラ薬局（以下、「丙」という。）及び有限会社センチュリーオブジャスティス（以下、「丁」という。）とは、以下のとおり吸収合併契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

第1条（合併当事者の商号及び住所）

本契約当事者の商号及び住所は、末尾記載のとおりである。

第2条（合併の方式）

1. 甲と乙、丙及び丁とは、甲を存続会社、乙、丙及び丁（以下、「消滅会社各社」という。）を消滅会社として吸収合併するものとする。
2. 本契約は、令和3年4月1日付の甲による株式会社新栄メディカル（住所 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号）の吸収合併の効力発生を停止条件として効力を生じるものとする。
3. 本契約の解釈及び効力（前項を除く）においては、可能な限り個別の合併（すなわち、甲乙間、甲丙間、甲丁の合併）ごとに検討し、個別の合併における合併条件の変更、本契約の解除による失効その他の効力は、それ以外の個別の合併の効力に影響を及ぼさないものとする。
4. 甲は、会社法第796条第2項の規定により、消滅会社各社は、会社法第784条第1項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。

第3条（効力発生日）

合併の効力発生日（以下、「効力発生日」という。）は令和3年7月1日とする。ただし、合併手続の進行に応じ必要があるときは、甲及び消滅会社各社協議の上これを変更することができる。

第4条（合併対価の交付）

甲は、消滅会社各社の自己株式を除く発行済株式の全部を所有しているため、各々の合併に際して株式の割当てその他一切の対価の交付を行わないものとする。

第5条（資本金及び準備金の額）

甲は、各々の合併によりその資本金及び準備金の額を増加しないものとする。

第6条（権利義務の承継）

1. 消滅会社各社は、令和2年3月31日現在の各々の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を加除した資産、負債その他の権利義務の全部を効力発生日において甲に引き継ぐ。

2. 消滅会社各社は、令和2年4月1日から効力発生日までの間の資産及び負債の変動につき、別に計算書を作成し、その内容を明確にする。

第7条（善管注意義務）

甲及び消滅会社各社は、本契約締結の日から効力発生日に至るまで、各々が善良なる管理者の注意をもって業務の執行及び財産の管理運営を行い、その財産及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲及び消滅会社各社協議の上、これを行うものとする。

第8条（従業員の引継ぎ）

1. 甲は、効力発生日をもって、消滅会社各社の従業員全員を甲の従業員として引き継ぐ。
2. 消滅会社各社の従業員の退職金計算にまつわる勤続年数については、消滅会社各社における勤続年数を通算し、その他の事項については、甲及び消滅会社各社協議の上決定する。

第9条（解散費用）

効力発生日以降において、消滅会社各社の解散に必要な費用は、すべて甲の負担とする。

第10条（合併条件の変更等）

本契約締結の日から効力発生日に至る間において、天災地変その他の事由により、甲及び消滅会社各社の資産若しくは経営状態に重大な変動を生じたときは、甲及び消滅会社各社協議の上、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

第11条（規定外事項）

本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲及び消滅会社各社協議の上、これを決定する。

以上、本契約の成立を証するため、本書1通を作成し、甲及び消滅会社各社記名押印の上、甲が原本を保有し、消滅会社各社は原本の写しを保有する。

令和3年2月15日

甲 (住所) 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
(商号) 日本調剤株式会社
代表取締役社長 三津原 庸介



乙 (住所) 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
(商号) 株式会社薬栄
代表取締役社長 三津原 庸介



丙 (住所) 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
(商号) 有限会社ステラ薬局
代表取締役社長 三津原 庸介



丁 (住所) 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
(商号) 有限会社センチュリーオブジャスティス
代表取締役社長 三津原 庸介



第 37 期 事 業 報 告

(自 2019 年 4 月 1 日)
(至 2020 年 3 月 31 日)

株式会社薬栄

1. 会社の状況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当事業年度の業績は、売上高 5,068,753,665 円（前年同期比 582,466,226 円減）、当期純損失 386,983,501 円（前年は 115,649,258 円の当期純利益）となりました。

(2) 資金調達の状況

設備投資および運転資金として、日本調剤株式会社より 1,000,000,000 円の借入を実施しております。

(3) 設備投資等の状況

該当事項はありません。

(4) 財産及び損益の状況

区 分	第 34 期 〔 2017 年 3 月期 〕	第 35 期 〔 2018 年 3 月期 〕	第 36 期 〔 2019 年 3 月期 〕	第 37 期 〔 2020 年 3 月期 〕
売上高 (円)	6,297,991,645	6,181,286,758	5,651,219,891	5,068,753,665
当期純利益又は当期純損失 (円)	136,942,190	146,918,147	115,649,258	△386,983,501
1 株当たり当期純利益又は 1 株当たり当期純損失 (円)	128,705.07	138,080.97	108,692.91	△363,706.30
総資産 (円)	3,255,655,826	3,238,054,213	3,205,561,167	1,995,115,244
純資産 (円)	1,647,521,576	1,794,439,723	1,910,088,981	△302,187,405
1 株当たり純資産額 (円)	1,548,422.53	1,686,503.50	1,795,196.41	△284,010.72

(5) 対処すべき課題

当社では、厚生労働省が標榜する「患者のための薬局ビジョン」を踏まえ、地域医療に根差した社会貢献としての薬局サービスの実現を目的としております。その達成のための目下の取り組みとして、近隣他医療機関との連携による遅滞のないサービス提供を推進していくと共に、機密性の高い情報を取り扱う企業として各種法令の遵守体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努めて参ります。また社員研修の促進等による人材育成に向けた取り組みを通じて、医療サービス提供企業としての質と競争力を維持・強化して参ります。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

(7) 主要な事業内容

調剤薬局の経営を主要な事業内容としております。

(8) 主要な事業所（2020年3月31日現在）

本社 東京都千代田区

調剤薬局

所在地	店舗数
東京都新宿区	2
東京都渋谷区	2
東京都板橋区	4
東京都練馬区	1
東京都大田区	1
東京都中央区	1
神奈川県横浜市	1
千葉県船橋市	1
埼玉県川口市	1
埼玉県さいたま市	1
埼玉県所沢市	2
合計	17

(9) 主要な借入先の状況

借入先	借入額
日本調剤株式会社	1,000,000,000円

(10) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 会社の現況

(1) 株式の状況（2020年3月31日現在）

① 発行可能株式総数	普通株式	3,082株		
	C種株式	534株		
	合計	3,616株		
② 発行済株式の総数	普通株式	530株		
	C種株式	534株		
	合計	1,064株		
③ 株主数		2名		
④ 株主	日本調剤株式会社	所有株式数	669株	議決権比率 94.09%
	株式会社新栄メディカル	所有株式数	42株	議決権比率 5.91%
	自己株式	所有株式数	353株	— —
		合計	1,064株	合計 100.00%

(2) 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

(3) 会社役員の状況（2020年3月31日現在）

会 社 に お け る 地 位	氏 名
代 表 取 締 役	三 津 原 庸 介
取 締 役	能 見 敏 博
取 締 役	瀧 本 欽 一
取 締 役	後 藤 大 輔

5. 会社の体制及び方針

(1) 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制

当社は、取締役会非設置会社ですが、取締役を複数設置することで、取締役相互の監督機能の強化を図り、取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するものとしております。また、法令上保存を義務付けられている文書、議事録、稟議書、契約書および重要な情報の保存ならびに管理に関する事項を、別途定める文書管理規程に従って管理するものとし、取締役は業務の必要に応じこれらの書類を自由に閲覧できるものとしております。

(2) 株式会社の支配に関する基本方針

当社では、会社の財務および事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針については、特に定めておりません。

第37期 計 算 書 類

（ 自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日 ）

株式会社薬栄

貸 借 対 照 表

(2020年 3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	1, 225, 815, 001	流 動 負 債	2, 136, 773, 227
現 金 及 び 預 金	241, 528, 612	買 掛 金	1, 055, 213, 457
売 掛 金	678, 277, 388	短 期 借 入 金	1, 000, 000, 000
未 収 入 金	54, 663, 320	未 払 金	42, 021, 562
商 品	240, 997, 952	未 払 費 用	8, 310, 982
前 払 費 用	8, 317, 499	未 払 法 人 税 等	442, 900
そ の 他	2, 030, 230	預 り 金	3, 411, 046
		賞 与 引 当 金	27, 280, 780
		仮 受 金	92, 500
固 定 資 産	769, 300, 243		
有 形 固 定 資 産	300, 577, 913	固 定 負 債	160, 529, 422
建 築 物	163, 239, 922	退 職 給 付 引 当 金	85, 529, 422
構 築 物	2, 463, 619	資 産 除 去 債 務	75, 000, 000
車 両 運 搬 具	702, 820		
工 具 器 具 備 品	63, 699, 902	負 債 合 計	2, 297, 302, 649
土 地	70, 471, 650		
		(純 資 産 の 部)	
無 形 固 定 資 産	113, 423, 650	株 主 資 本	△302, 187, 405
借 地 権	113, 423, 650	資 本 金	55, 000, 000
		資 本 剰 余 金	28, 000, 000
投 資 そ の 他 の 資 産	355, 298, 680	資 本 準 備 金	28, 000, 000
長 期 貸 付 金	38, 625, 031	利 益 剰 余 金	1, 153, 555, 480
敷 金 及 び 保 証 金	173, 263, 327	そ の 他 利 益 剰 余 金	1, 153, 555, 480
権 利 金	20, 111, 443	繰 越 利 益 剰 余 金	1, 153, 555, 480
繰 延 税 金 資 産	123, 277, 279	自 己 株 式	△1, 538, 742, 885
そ の 他	21, 600		
		純 資 産 合 計	△302, 187, 405
資 産 合 計	1, 995, 115, 244	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1, 995, 115, 244

損 益 計 算 書

(自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		5,068,753,665
売 上 原 価		3,815,629,228
売 上 総 利 益		1,253,124,437
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,569,445,874
営 業 損 失		△316,321,437
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	7,723	
受 取 賃 貸 料	8,400,000	
雑 収 入	6,806,501	15,214,224
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1,131,858	
固 定 資 産 除 却 損	713,517	
雑 損 失	10,258,103	12,103,478
経 常 損 失		△313,210,691
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	3,299,999	3,299,999
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	8,155,841	
減 損 損 失	210,992,633	219,148,474
税 引 前 当 期 純 損 失		△529,059,166
法人税、住民税及び事業税	△18,798,386	
法 人 税 等 調 整 額	△123,277,279	△142,075,665
当 期 純 損 失		△386,983,501

株主資本等変動計算書

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

単位：円

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
				別途積立金	繰越利益剰余金				
前期末残高	55,000,000	28,000,000	28,000,000	5,000,000	1,822,088,981	1,827,088,981	0	1,910,088,981	1,910,088,981
当期変動額									
新株の発行									
剰余金の配当					△ 286,550,000	△ 286,550,000		△ 286,550,000	△ 286,550,000
積立金の取崩				△ 5,000,000	5,000,000	0		0	0
当期純利益					△ 386,983,501	△ 386,983,501		△ 386,983,501	△ 386,983,501
自己株式の取得							△ 1,538,742,885	△ 1,538,742,885	△ 1,538,742,885
当期変動額合計									
当期末残高	55,000,000	28,000,000	28,000,000	0	1,153,555,480	1,153,555,480	△ 1,538,742,885	△ 302,187,405	△ 302,187,405

販売費及び一般管理費

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額	備 考
役 員 報 酬	31,831,000	
給 料 手 当	638,969,432	
賞 与	89,555,036	
退 職 金	21,671,400	
役 員 退 職 慰 労 金	152,558,333	
雑 給	72,425,852	
法 定 福 利 費	112,955,332	
福 利 厚 生 費	8,202,027	
賞 与 引 当 金 繰 入 額	20,460,585	
退 職 給 付 費 用	85,529,422	
減 価 償 却 費	44,250,808	
賃 借 料	140,979,974	
修 繕 費	4,458,575	
消 耗 品 費	54,563,737	
水 道 光 熱 費	14,478,996	
旅 費 交 通 費	24,150,892	
支 払 手 数 料	9,954,158	
租 税 公 課	4,774,187	
交 際 費	2,026,881	
保 証 金 償 却 費	8,307,500	
保 険 料	974,320	
通 信 費	12,318,933	
会 費 組 合 費	4,784,995	
図 書 費	1,882,818	
管 理 費	2,252,414	
リ ー ス 料	1,571,660	
雑 費	3,556,607	
合 計	1,569,445,874	

個別注記表

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
 - (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産
定率法
ただし、2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物については定額法を採用しております。
 - (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。
退職給付引当金
従業員に対する退職金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しております。
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式により処理しております。
3. 貸借対照表関係に関する注記
 - (1) 有形固定資産の減価償却累計額 591,370,219 円
4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式	530 株	－	－	530 株
C種株式	534 株	－	－	534 株
合計	1,064 株	－	－	1,064 株
 - (2) 配当に関する事項
当事業年度における配当は無配につき、該当事項はありません。
 - (3) 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
当事業年度については、配当を行う予定はありません。
5. 1株当たり情報に関する注記
 - (1) 1株当たり純資産額 △284,010円72銭
 - (2) 1株当たり当期純損失 △363,706円30銭

第37期 附属明細書

株式会社薬栄

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

区 分	資産の種類	期 首 帳簿価額	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 償 却 額	期 末 帳簿価額	減価償却 累 計 額
有 形 固 定 資 産		円	円	円	円	円	円
	建物	211, 813, 421	35, 905, 392	72, 170, 626	12, 308, 265	163, 239, 922	189, 565, 132
	構築物	3, 037, 996		1	574, 376	2, 463, 619	14, 019, 334
	車両運搬具	1, 295, 157		2	592, 335	702, 820	11, 415, 652
	工具器具備品	87, 929, 405	15, 684, 776	9, 138, 447	30, 775, 832	63, 699, 902	376, 370, 101
	土地	232, 373, 845		161, 902, 195		70, 471, 650	
	建設仮勘定	41, 125, 027		41, 125, 027		0	
	計	577, 574, 851	51, 590, 168	284, 336, 298	44, 250, 808	300, 577, 913	591, 370, 219
無 固 定 資 産	借地権	122, 254, 900		8, 831, 250		113, 423, 650	
	計	122, 254, 900	0	8, 831, 250	0	113, 423, 650	

2. 引当金の明細

区 分	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円
賞与引当金	0	27,280,780			27,280,780
退職給付引当金	0	85,529,422			85,529,422
計	0	112,810,202	0	0	112,810,202

第32期 事業報告

(自 2019 年 10 月 1 日)
(至 2020 年 3 月 31 日)

有限会社ステラ薬局

1. 会社の状況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当事業年度の業績は、売上高 160,542,765 円（前年同期比 117,441,748 円減）、当期純損失 32,423,504 円（前年は 2,082,930 円の当期純利益）となりました。なお、当期は日本調剤株式会社を親会社とする連結納税グループ加入に伴い 6 ヶ月間の短縮事業年度であります。

(2) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(3) 設備投資等の状況

該当事項はありません。

(4) 財産及び損益の状況

区 分	第 29 期 〔 2017 年 9 月期 〕	第 30 期 〔 2018 年 9 月期 〕	第 31 期 〔 2019 年 9 月期 〕	第 32 期 〔 2020 年 3 月期 〕
売上高 (円)	369,634,923	345,635,081	337,984,513	160,542,765
当期純利益又は当期純損失 (円)	12,649,958	9,223,418	2,082,930	△32,423,504
1 株当たり当期純利益又は 1 株当たり当期純損失 (円)	2,529.99	1,844.68	416.59	△6,484.70
総資産 (円)	160,005,511	149,727,618	152,870,530	132,272,417
純資産 (円)	84,493,035	93,716,453	95,799,383	63,375,879
1 株当たり純資産額 (円)	16,898.61	18,743.29	19,159.88	12,675.18

(5) 対処すべき課題

当社では、厚生労働省が標榜する「患者のための薬局ビジョン」を踏まえ、地域医療に根差した社会貢献としての薬局サービスの実現を目的としております。その達成のための目下の取り組みとして、近隣他医療機関との連携による遅滞のないサービス提供を推進していくと共に、機密性の高い情報を取り扱う企業として各種法令の遵守体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努めて参ります。また社員研修の促進等による人材育成に向けた取り組みを通じて、医療サービス提供企業としての質と競争力を維持・強化して参ります。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

(7) 主要な事業内容

調剤薬局の経営を主要な事業内容としております。

(8) 主要な事業所（2020年3月31日現在）

本社 東京都千代田区

調剤薬局

所在地	店舗数
東京都杉並区	1
合計	1

(9) 主要な借入先の状況

該当事項はありません。

(10) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 会社の現況

(1) 株式の状況（2020年3月31日現在）

① 発行可能株式総数	普通株式	5,000株		
② 発行済株式の総数	普通株式	5,000株		
③ 株主数		2名		
④ 株主				
日本調剤株式会社	所有株式数	4,722株	議決権比率	94.44%
株式会社新栄メディカル	所有株式数	278株	議決権比率	5.56%
	合計	5,000株	合計	100.00%

(2) 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

(3) 会社役員の状況（2020年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役	三津原庸介
取締役	瀧本 欽一

5. 会社の体制及び方針

- (1) 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制

当社は、取締役会非設置会社ではありますが、取締役を複数設置することで、取締役相互の監督機能の強化を図り、取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するものとしております。また、法令上保存を義務付けられている文書、議事録、稟議書、契約書および重要な情報の保存ならびに管理に関する事項を、別途定める文書管理規程に従って管理するものとし、取締役は業務の必要に応じこれらの書類を自由に閲覧できるものとしております。

- (2) 株式会社の支配に関する基本方針

当社では、会社の財務および事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針については、特に定めておりません。

第 32 期 計 算 書 類

（ 自 2019 年 10 月 1 日 ）
（ 至 2020 年 3 月 31 日 ）

有限会社ステラ薬局

貸借対照表

(2020年 3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	113,625,821	流 動 負 債	60,860,288
現金及び預金	50,439,316	買 掛 金	57,855,134
売 掛 金	42,378,846	未 払 金	359,412
未 収 入 金	7,430,959	未 払 費 用	290,835
商 品	13,376,700	未 払 法 人 税 等	30,000
		預 り 金	496,907
固 定 資 産	18,646,596	賞 与 引 当 金	1,828,000
有 形 固 定 資 産	4,753,170	固 定 負 債	8,036,250
建 物	1,097,429	退 職 給 付 引 当 金	8,036,250
構 築 物	262,846		
工 具 器 具 備 品	3,392,895		
		負 債 合 計	68,896,538
投 資 そ の 他 の 資 産	13,893,426	(純 資 産 の 部)	
保 証 金	5,760,000	株 主 資 本	63,375,879
繰 延 税 金 資 産	8,133,426	資 本 金	5,000,000
		利 益 剰 余 金	58,375,879
		利 益 準 備 金	1,250,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	57,125,879
		別 途 積 立 金	3,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	54,125,879
		純 資 産 合 計	63,375,879
資 産 合 計	132,272,417	負 債 ・ 純 資 産 合 計	132,272,417

損 益 計 算 書

(自 2019年10月 1日 至 2020年 3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		160,542,765
売 上 原 価		124,607,663
売 上 総 利 益		35,935,102
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		83,874,812
営 業 損 失		△47,939,710
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	424	
雑 収 入	45,000	45,424
営 業 外 費 用		
固 定 資 産 除 却 損	1	
雑 損 失	42,039	42,040
経 常 損 失		△47,936,326
税 引 前 当 期 純 損 失		△47,936,326
法人税、住民税及び事業税	△7,379,396	
法 人 税 等 調 整 額	△8,133,426	△15,512,822
当 期 純 損 失		△32,423,504

株主資本等変動計算書

自 2019年 10月 1日
至 2020年 3月31日

単位：円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益剰余金				株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
			別途積立金	繰越利益剰余金			
前期末残高	5,000,000	1,250,000	3,000,000	86,549,383	90,799,383	95,799,383	95,799,383
当期変動額							
新株の発行							
剰余金の配当							
当期純利益				△ 32,423,504	△ 32,423,504	△ 32,423,504	△ 32,423,504
自己株式の取得							
当期変動額合計	0	0	0	△ 32,423,504	△ 32,423,504	△ 32,423,504	△ 32,423,504
当期末残高	5,000,000	1,250,000	3,000,000	54,125,879	58,375,879	63,375,879	63,375,879

販売費及び一般管理費

自 2019年 10月 1日
至 2020年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	備 考
役 員 報 酬	7,533,000	
給 料 手 当	14,637,752	
賞 与	3,199,000	
役 員 退 職 慰 労 金	35,700,000	
法 定 福 利 費	3,093,824	
福 利 厚 生 費	234,929	
賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,371,000	
退 職 給 付 費 用	8,036,250	
減 価 償 却 費	616,414	
地 代 家 賃	6,252,000	
修 繕 費	40,182	
消 耗 品 費	997,564	
水 道 光 熱 費	299,591	
旅 費 交 通 費	489,994	
支 払 手 数 料	589,564	
租 税 公 課	78,614	
保 険 料	44,370	
通 信 費	194,363	
会 費 組 合 費	208,000	
図 書 費	69,584	
会 議 飲 食 費	4,688	
雑 費	184,129	
合 計	83,874,812	

個別注記表

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
 - (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産
定率法
ただし、2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物については定額法を採用しております。
 - (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。
退職給付引当金
従業員に対する退職金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しております。
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式により処理しております。
3. 貸借対照表関係に関する注記
 - (1) 有形固定資産の減価償却累計額 12,563,549 円
4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式	5,000 株	－	－	5,000 株
合計	5,000 株	－	－	5,000 株
 - (2) 配当に関する事項
当事業年度における配当は無配につき、該当事項はありません。
 - (3) 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
当事業年度については、配当を行う予定はありません。
5. 1株当たり情報に関する注記
 - (1) 1株当たり純資産額 12,675円18銭
 - (2) 1株当たり当期純損失 6,484円70銭

第32期 附属明細書

有限会社ステラ薬局

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

区 分	資産の種類	期 首 帳簿価額	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 償 却 額	期 末 帳簿価額	減価償却 累 計 額
有形 固定 資産		円	円	円	円	円	円
	建物	1,156,997	7,622		67,190	1,097,429	3,210,172
	構築物	282,550	1		19,705	262,846	2,300,204
	工具器具備品	2,482,083	1,489,994	49,663	529,519	3,392,895	7,053,173
	計	3,921,630	1,497,617	49,663	616,414	4,753,170	12,563,549

2. 引当金の明細

区 分	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円
賞与引当金	0	1,828,000			1,828,000
退職給付引当金	0	8,036,250			8,036,250
計	0	9,864,250	0	0	9,864,250

第32期 事業報告

(自 2019 年 4 月 1 日)
(至 2020 年 3 月 31 日)

有限会社センチュリーオブジャスティス

1. 会社の状況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当事業年度の業績は、売上高 254,970,359 円（前年同期比 11,245,349 円減）、当期純利益 12,488,254 円（前年は 11,257,208 円の当期純利益）となりました。

(2) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(3) 設備投資等の状況

該当事項はありません。

(4) 財産及び損益の状況

区 分	第 29 期 〔 2017 年 3 月期 〕	第 30 期 〔 2018 年 3 月期 〕	第 31 期 〔 2019 年 3 月期 〕	第 32 期 〔 2020 年 3 月期 〕
売上高 (円)	248,912,243	251,087,015	266,215,708	254,970,359
当期純利益又は当期純損失 (円)	13,323,903	9,516,570	11,257,208	12,488,254
1 株当たり当期純利益又は 1 株当たり当期純損失 (円)	44,413.01	31,721.90	37,524.03	41,627.51
総資産 (円)	165,672,256	173,513,113	194,049,921	202,206,267
純資産 (円)	102,896,015	112,412,585	123,669,793	136,158,047
1 株当たり純資産額 (円)	342,986.72	374,708.62	412,232.64	453,860.16

(5) 対処すべき課題

当社では、厚生労働省が標榜する「患者のための薬局ビジョン」を踏まえ、地域医療に根差した社会貢献としての薬局サービスの実現を目的としております。その達成のための目下の取り組みとして、近隣他医療機関との連携による遅滞のないサービス提供を推進していくと共に、機密性の高い情報を取り扱う企業として各種法令の遵守体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努めて参ります。また社員研修の促進等による人材育成に向けた取り組みを通じて、医療サービス提供企業としての質と競争力を維持・強化して参ります。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

(7) 主要な事業内容

調剤薬局の経営を主要な事業内容としております。

(8) 主要な事業所（2020年3月31日現在）

本社 東京都千代田区

調剤薬局

所 在 地	店 舗 数
東 京 都 渋谷 区	1
合 計	1

(9) 主要な借入先の状況

該当事項はありません。

(10) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 会社の現況

(1) 株式の状況（2020年3月31日現在）

① 発行可能株式総数	普通株式	300 株
② 発行済株式の総数	普通株式	300 株
③ 株主数		1 名
④ 株主		
日本調剤株式会社	所有株式数	300 株
	議決権比率	100%

(2) 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

(3) 会社役員の状況（2020年3月31日現在）

会 社 に お け る 地 位	氏 名
代 表 取 締 役	三 津 原 庸 介
取 締 役	瀧 本 欽 一

5. 会社の体制及び方針

- (1) 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制

当社は、取締役会非設置会社ではありますが、取締役を複数設置することで、取締役相互の監督機能の強化を図り、取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するものとしております。また、法令上保存を義務付けられている文書、議事録、稟議書、契約書および重要な情報の保存ならびに管理に関する事項を、別途定める文書管理規程に従って管理するものとし、取締役は業務の必要に応じこれらの書類を自由に閲覧できるものとしております。

- (2) 株式会社の支配に関する基本方針

当社では、会社の財務および事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針については、特に定めておりません。

第32期 計 算 書 類

(自 2019 年 4 月 1 日)
(至 2020 年 3 月 31 日)

有限会社センチュリーオブジャスティス

貸 借 対 照 表

(2020年 3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	190,164,734	流 動 負 債	61,226,219
現 金 及 び 預 金	146,452,845	買 掛 金	55,803,829
売 掛 金	30,224,190	未 払 金	3,127,203
商 品	13,080,574	未 払 費 用	166,404
前 払 費 用	407,125	未 払 法 人 税 等	962,600
		預 り 金	120,275
		賞 与 引 当 金	1,045,908
固 定 資 産	12,041,533	固 定 負 債	4,822,001
有 形 固 定 資 産	4,396,227	退 職 給 付 引 当 金	4,822,001
建 物	514,805		
工 具 器 具 備 品	3,881,422		
		負 債 合 計	66,048,220
投 資 そ の 他 の 資 産	7,645,306	(純 資 産 の 部)	
敷 金 及 び 保 証 金	4,685,000	株 主 資 本	136,158,047
権 利 金	151,800	資 本 金	3,000,000
繰 延 税 金 資 産	2,808,506	利 益 剰 余 金	133,158,047
		利 益 準 備 金	200,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	132,958,047
		繰 越 利 益 剰 余 金	132,958,047
		純 資 産 合 計	136,158,047
資 産 合 計	202,206,267	負 債 ・ 純 資 産 合 計	202,206,267

損 益 計 算 書

(自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)

(単位 : 円)

科 目	金 額	
売 上 高		254, 970, 359
売 上 原 価		174, 438, 497
売 上 総 利 益		80, 531, 862
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		66, 669, 222
営 業 利 益		13, 862, 640
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	15, 500	
雑 収 入	4, 120, 918	4, 136, 418
営 業 外 費 用		
雑 損 失	92, 437	92, 437
経 常 利 益		17, 906, 621
税 引 前 当 期 純 利 益		17, 906, 621
法人税、住民税及び事業税	8, 226, 873	
法 人 税 等 調 整 額	△2, 808, 506	5, 418, 367
当 期 純 利 益		12, 488, 254

株主資本等変動計算書

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
			繰越利益剰余金			
前期末残高	3,000,000	200,000	120,469,793	120,669,793	123,669,793	123,669,793
当期変動額						
新株の発行						
剰余金の配当						
当期純利益			12,488,254	12,488,254	12,488,254	12,488,254
自己株式の取得						
当期変動額合計	0	0	12,488,254	12,488,254	12,488,254	12,488,254
当期末残高	3,000,000	200,000	132,958,047	133,158,047	136,158,047	136,158,047

販売費及び一般管理費

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額	備 考
役 員 報 酬	7,500,000	
給 料 手 当	18,498,814	
賞 与	3,280,958	
役 員 退 職 慰 労 金	1,000,000	
雑 給	11,514,218	
法 定 福 利 費	2,955,669	
福 利 厚 生 費	194,432	
賞 与 引 当 金 繰 入 額	784,431	
退 職 給 付 費 用	4,822,001	
減 価 償 却 費	1,355,517	
地 代 家 賃	4,960,310	
修 繕 費	1,062,767	
消 耗 品 費	2,141,691	
水 道 光 熱 費	378,792	
旅 費 交 通 費	1,237,350	
支 払 手 数 料	417,706	
租 税 公 課	129,084	
交 際 費	3,084,096	
通 信 費	800,259	
会 費 組 合 費	357,650	
雑 費	193,477	
合 計	66,669,222	

個別注記表

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
 - (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産
定率法
ただし、2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物については定額法を採用しております。
 - (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。
退職給付引当金
従業員に対する退職金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しております。
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式により処理しております。

3. 貸借対照表関係に関する注記
 - (1) 有形固定資産の減価償却累計額 15,218,859 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式	300 株	－	－	300 株
合計	300 株	－	－	300 株
 - (2) 配当に関する事項
当事業年度における配当は無配につき、該当事項はありません。
 - (3) 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
当事業年度については、配当を行う予定はありません。

5. 1株当たり情報に関する注記
 - (1) 1株当たり純資産額 453,860円16銭
 - (2) 1株当たり当期純利益 41,627円51銭

第32期 附属明細書

有限会社センチュリーオブジャスティス

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

区 分	資産の種類	期 首 帳簿価額	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 償 却 額	期 末 帳簿価額	減価償却 累 計 額
有 形 固 定 資 産		円	円	円	円	円	円
	建物	574,205			59,400	514,805	6,823,191
	工具器具備品	3,219,716	1,955,900	89,157	1,205,037	3,881,422	8,395,668
	計	3,793,921	1,955,900	89,157	1,264,437	4,396,227	15,218,859

2. 引当金の明細

区 分	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円
賞与引当金	0	1,045,908			1,045,908
退職給付引当金	0	4,822,001			4,822,001
計	0	5,867,909	0	0	5,867,909